

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成24年11月1日(2012.11.1)

【公表番号】特表2002-519046(P2002-519046A)

【公表日】平成14年7月2日(2002.7.2)

【出願番号】特願2000-557707(P2000-557707)

【国際特許分類】

A 2 3 L 1/05 (2006.01)

A 2 3 L 1/068 (2006.01)

A 2 3 L 1/187 (2006.01)

【F I】

A 2 3 L 1/04

A 2 3 L 1/068

A 2 3 L 1/187

【誤訳訂正書】

【提出日】平成24年9月19日(2012.9.19)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0063

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0063】

塩水において、アミロペクチンに基づいた誘導体の結合能力は、実質的に水の場合と同じである。9%より低い結合能力の下落のみが観察される。ジャガイモに基づいた(30%)、およびコーンに基づいた製品(23%)は、はるかに大きい水結合能力の下落を示す。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】特許請求の範囲

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 塩に安定なでんぷんを含み、前記でんぷんは、少なくとも95%のアミロペクチンを含む非穀物類でんぷんである、肉塩水(ミートブライン)。